

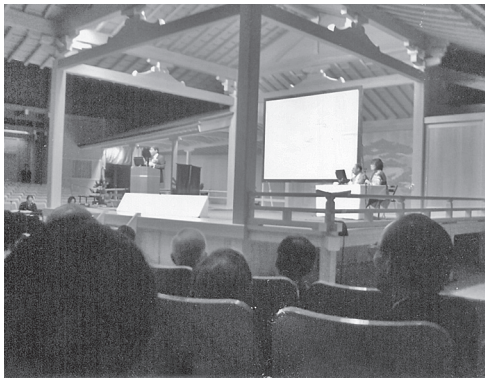
女性医療フォーラムに参加して
女性外来 吉田 眞子

第10回女性医療フォーラムが名古屋市中で開催されました(10月13日)。今回のメインテーマは『頑張りすぎない育児と介護』でした。第一部は、性差医療。これは男性と女性ではかかる病気に大きな差がある。たとえば甲状腺の病気は圧倒的に女性が多いとか、心疾患は男性に多いとか、また同じ病気でも薬の効き方が男女で差がある。また副作用にも差があると言ったことです。実はこの男女間の差についての日本人データがまだないとの話でした。もう一人の演者は国境なき医師団の日本の会長の先生で東日本大震災の際に早速救援に向かったのですが日本は先進国故に、かえって法律の縛りが厳しく海外援助とは別の苦労があったとの話でした。第二部では『育児・介護』について4人の講師の方から話がありました。男性と女性の脳が同じ結論に達するにも、活性化されている経路が異なるケースがあるといった話から、家庭における父母の生物学的役割(この話は子供が人間の社会性を育てる家庭を解きほぐし大変おもしろかったです)

ついで男性の介護者が増え続け、またこの方たちがうまく社会制度を利用できずに苦労している話などがありました。第三部は、落合恵子氏の講演でした。『自身の介護経験で非常に嫌な思いをした』という話でした。女性医療フォーラムは第7回釧路での開催より広く一般に公開され、わかりやすく女性の健康生活全般に目を向けようと取り組んでいます。



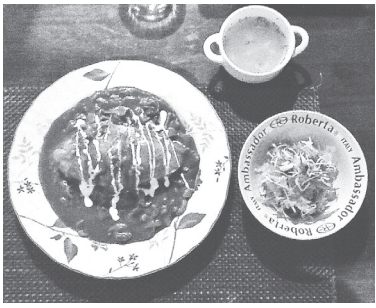
▲ 会場の名古屋国立能楽堂



病院周辺の
おいしいお店紹介

木の階段を数段あがり、扉を開けるとノスタルジックなインテリアと店員さんの明るい声が出迎えてくれるお店、それが光陽町にあるカフェ「森のくまの」だよ。

オーナーの山口さんがお店を始め
て8年目。童話から思いついた店名
とそのコンセプトのとおり暖かくど
こか懐かしい雰囲気の中で、お食
事やスイーツが楽しめます。当院の
売店にてお弁当が販売されている
ため、御存じの方もおいはずで
す。開店当初よりこのお店の看板



▲看板メニューのオムハヤシライス

第5回 カフェレスト 森のうさぎ

釧路市光陽町9-18
Tel.0154-23-8111

ニユーである「オムハヤシライス」や女性に人気のヘルシーメニュー「さくら御膳」など、オーナー自身が「こんなメニューを食べたいな」と思う料理を提供しているそうです。特に今、オーナーのお勧めは牛ホホ肉をじっくりと柔らかく煮込んだ「ビーフシチュー」、お肉が口に入れるとホロホロと自然に崩れていきます。記者もお料理をいただきましたが、ハンバーグドリアもこの時期、体が温まる一品でした。スイーツも充実していて、ゆったりとした雰囲気の中でお腹も気持ちも大満足の間を過ごさせてくれるお店でした。また、定期的にお食事・ドリンクオーダーのお客さんに占いをしてくれるのも嬉しいですね。こちらは、予約優先なので事前にお電話でご相談を。そんなお店から「食事・スイーツだけでなく、コーヒーも力を入れています。是非、一度お店に足を運んでください」とのこと。記者も自信を持ってお勧めのお店でした。

頑張っている **女性医師による** あなたのために
働く**女性のための外来**

看護師 仲山 克枝・本間 美紗

近年、女性の社会進出に伴い、女性特有の病気に加えて、テクノストレスなど職場環境の変化に起因する様々な心身の変調を訴える女性が増加しています。しかし、男性医師に対する恥ずかしさなどから病院で相談できずに悩んでいたり、受診を先延ばしにして症状を悪化させてしまうケースが多いといわれています。女性医師による「働く女性のための外来」では、そういった女性患者心理に配慮し、プライバシーの尊重など、気軽に診察を受けられる環境をつくり働く女性の職業生活等への支援を目指します。



対 象 者	女性特有の疾患のみに限定せず、心身の変調等の不安を持つ働く女性。（主婦を含む）
他の診療科との連携	当外来において診察後、必要な場合には他の診療科を紹介いたします。
診 療 日	毎週 水曜／月1回 木曜
診 療 時 間	水曜：午前 9:00 ～ 11:00 午後 14:30 ～ 17:00 木曜：（不定期）13:00 ～ 15:00
担 当 医 師	水曜：午前 伊藤芳子（神経内科医師）・午後 辻本和代（検診部医師） 木曜：吉田真子（出張医）
お問い合わせ	医事課外来係（内線 2107）

Q. 女性外来で診てもらえるのはどんな病気・症状ですか？

A. どんな症状、病気でもかまいません。働く女性のための外来では総合診療を行っています。原因はわからないけれど痛みがある、なんとなく体調が悪い、気分がすくれない等、ご自分の健康に不安を感じている女性なら、病気の種類、体の部位に関わらずどなたでもご相談ください。「この程度で病院に行ってもいいの？」とか、「どの診療科を受診してよいかわからない」といった理由で受診をためらっていた方も、原因や病名が判明し症状が改善した例がたくさんあります。

Q. 対象者の年齢制限はありますか？

A. 基本的に16歳以上です。15歳以下の方は、原則として小児科に該当します。ただし、どうしても女性外来で相談したいというご要望がある場合には対応しますのでお気軽にご相談ください。

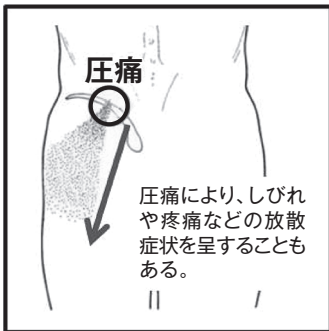
Q. 現在働いていないのですが、「働く女性のための外来」で診てもらえますか？

A. 受診可能です。私たちの考える“働く女性”とは、お勤めしている女性だけではなく、かつて働いていた女性、これから働きたい女性、働く人を支える女性、家族のために働く女性です。ご本人が希望される範囲で職場や家庭での仕事や役割についてもお話を聞きたい、それが体の不調に関わりがあるかどうか確認しながら、治療方法や生活のあり方について見直すお手伝いをします。

ひとりで悩みを抱え込まず、一緒に考えていきましょう。専門の女性医師が、働く女性の心と体の健康をサポートします。

病氣のお話し 上殿皮神経障害 脳神経外科部長 千葉 泰弘

我が国において、腰痛は男性1位、女性2位と主要な国民愁訴の一つです。2足歩行をする人類にとって腰痛は、一生のうちに85%以上の人が経験するといわれています。CTやMRIなどの画像による診断能力が向上している昨今でも、腰痛の原因が確定できない非特異的腰痛が85%を占めると報告されています。腰痛患者は治療を受けるにあたり、その専門科の病院受診が最も多く、その他に整体・マッサージ・接骨院などの医療機関を受診しています。しかしながら、有効性が乏しい鎮痛薬などを漫然と投与され続けているケースが多いのが現状です。現在、非特異的腰痛の原因としては椎間板性、椎間関節性、神経根性、筋肉・筋膜性などが考えられています。そのような中、先日、腰痛の診療ガイドラインが発表されました。それによると腰痛の大半の原因と考えられている非特異的腰痛は、ストレスやうつ状態などの心理社会的要因が関与しており、ストレスを軽減するためにもその考え方を变える認知行動療法などの精神医学療法や運動療法が有効であると報告されました。



当科では、腰痛の原因として“上殿皮神経”という末梢神経が関与していると考え治療を行っています。おそらく、“上殿皮神経”という名称を認知している方は、医療従事者の中でもほぼ皆無だと思われます。そのマイナーな皮神経が腰〜殿上部に分布しており、腰痛の原因になるとはおどろきです。この上殿皮神経障害は画像検査では診断できません。特徴的な臨床症状と身体所見で診断に至ります。起立時や寝返りなどの体動時をはじめ、中腰や仰臥位での臥床、ある程度の時間の立ち仕事や座位などの姿勢保持時でも上殿皮神経障害は発現すると考えています。上殿皮神経障害は腰部伸展（後屈）で腰痛が増強することが屈でも発現し得ることを確認しております。また、歩行して歩けなくなる、いわゆる腰痛性間欠跛行を呈するのも特徴。骨盤上縁の腸骨稜という部分の上縁で、正中から7cmほどとを確認して診断します（図参照）。押し方にもコツがあり、放散症状を呈することもあります（図参照）。治療は、まず、治療の効果が乏しいケースは神経ブロックを行います。神経ブロックの効果があると考えますが、効果不十分もしくは持続しません。手術は局所麻酔で行います。術後から腰痛が改善し、なった』と訴える方が多いです。たかが皮神経なのですが、思議なことです。

最近では、椎体骨折やパーキンソン病、腰椎椎間板ヘルニアなどの腰椎疾患にも上殿皮神経障害は合併しやすいと考えております。まだまだ上殿皮神経障害の病態や治療について解決すべき課題がたくさんあります。これまでの治療効果は良いケースがほとんどであり、ぜひ課題を解決して普及させていきたいものと考えています。なかなか良くならない腰痛を抱えている方、一度当科で診察を受けてみてはいかがでしょうか？上殿皮神経障害かもしれません。

編
集
後
記

インフルエンザが流行しています。そして、いつもより寒い冬で、足下も滑りやすいです。お出かけの時は十分注意しましょう。

神経内科 津坂和文

来月よりＪリーグが始まります。昨季より勝ち星がうーんと増えますように。

藥劑部
梶
原
徹

2020オリンピック候補地に東京が名乗りを上げています。是非、日本でオリンピック・パラリンピックを！東京招致を応援しましょう。

リハビリテーション 田口 暢 秀

寒さが少し緩んで春が待ち遠しくなってきました。生姜パワーで体を温め風邪予防していきます。（加熱調理の方がより体が温まり易いそうです）

栄養管理室 山田千尋

かぜやインフルエンザが流行っていますが、私は無縁で元氣です。先日の地震は本当にびっくりしました。災害は、忘れたところにやってくる。

改めて、災害の備えを確認しました。皆様も、日頃の備えを大切に。

看護師 伊在井 妙子

昨年の10月と12月に14年飼っていた愛犬2匹が天国に旅たちました。冬のツルツル路面を歩くと、散歩していた愛犬が滑って転んだことを思い出します。先日、久しぶりに犬を通して知り合った知人宅にお邪魔して、そのお宅の犬に触れてきました。少し心が癒やされました。

会計課 五島良幸

2013年度は、公私共に地味ながら充実した日々を送りました。労災病院をよろしくお願いいたします。

中央検査部 遊佐 純 教